

基 本 調 査 票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 令和 6 年 8 月 30 日			
設置・運営主体	社会福祉法人 雄雅会		
設置主体	社会福祉法人 雄雅会		
経営主体	社会福祉法人 雄雅会		
事業所名 (施設名)	八潮しおどめ保育園	種別	保育所
所在地	〒 340-0814 埼玉県八潮市南川崎713-3		
電 話	048-997-7788		
FAX	048-997-7733		
Email	yashio-shiodome@yugakai.or.jp		
URL	https://www.yugakai.org/yashio		
施設長氏名	山口 道代		
調査対応担当者	山口 道代	(所属、職名： 園長)	
利用定員	75 名	開設年	平成 31 年 4 月 1 日
理念・基本方針			
【保育理念】 一人ひとりに寄り添い、個性や主体性を大切に心豊かに生きる力を育む 【保育方針】 ◎安心・安全な環境の中で子どもに寄り添い、個々の発達に沿った働きかけをし、心身ともに健康な子どもを育てる保育を目指します ◎保護者や地域から信頼される保育園を目指します			
開所時間 (通所施設のみ)	7 : 00 ~ 19 : 00		

【利用者の状況に関する事項】

○保育所の場合（通常保育）

	定 員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	9	9	1		4
1歳児	12	12	1		4
2歳児	12	14	1		3
3歳児	14	14	1		2
4歳児	14	14	1		2
5歳児	14	14	1		2
計	75	77	6	—	—
（注）1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。					

【職員の状況に関する事項】

○保育所の場合

常勤職員数		18人			
うち	保育士	16	人	保健師・看護師	人
	栄養士・調理員	2	人	その他（	）人
非常勤職員数		8人	（常勤換算	5人）	
うち	保育士	6人	（常勤換算	人）	
	保健師・看護師	人	（常勤換算	人）	
	栄養士・調理員	1人	（常勤換算	人）	
	その他（	1）	人	（常勤換算	人）
（注）常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。					
（2）前年度採用・退職の状況	採用	常勤：	5人	非常勤：	1人
	退職	常勤：	2人	非常勤：	2人
（3）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢			40.5歳	（	39.5歳）
（4）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数			4年	（	4.3年）
（注）現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体（法人・自治体）内の児童福祉施設間の異動は通算可（公営の場合には保育主管課在職期間も通算可）。小数点以下第二位を四捨五入。					

(保育所の場合)

【ボランティア等の受け入れに関する事項】

- 0 人

- ## ・ ボランティアの業務

--

・令和 5 年度における実習生の受け入れ数（実数）

社会福祉士 人

介護福祉士 人

その他 3 人

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)		497.28 m ²
	児童1人あたり	6.63 m ² (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積		178.36 m ²
	児童1人あたり	2.37 m ² (計算式: 園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火	☒ 1. はい ☐ 2. いいえ
	耐震	☒ 1. はい ☐ 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	平成	31 年

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

- ・ 行事ごとのアンケート
- ・ 保育士体験に参加してもらい、その感想を聞く
- ・ 年2回の個別面談で聞き取り
- ・ 年度末に保育園評価としてアンケート
- ・ 送迎時や連絡帳でその都度

【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

- ・ クラス担任には余裕をもって多めの配置にしている
- ・ 全職員が全員の園児や保護者とのコミュニケーションをとるように心がけている
また、子どもの思いを尊重して他クラスへで過ごすことも日常的に行われている
- ・ クッキングや野菜栽培などを通して食育指導に力を入れている
- ・ 散歩や戸外活動、体操指導などで体力作りを積極的に行っている
体力遊びの一環として、全保育室を使つてのサーキット遊びも定期的に行われている

【第三者評価の受審状況】

- ・ 受審回数（前回の受審時期）

0 回 （令和 年度）